

## 集計結果(単純集計・前回調査との比較)

問1 あなたご自身のことについて、次の(1)～(4)のすべてについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

(1)あなたがお住まいの地域は、次のどれですか。(○は1つ)

問1-1 居住地	25年	29年
項目	件数	件数
旧更埴市	262	263
旧戸倉町	109	116
旧上山田町	39	38
不明	9	0
全体	419	417

(2)あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

問1-2 性別	25年	29年
項目	件数	件数
男性	200	189
女性	211	228
不明	8	0
全体	419	417

(3)あなたの年齢階層をお答えください。(○は1つ)

問1-3 年齢階層	25年	29年
項目	件数	件数
10歳代	6	11
20歳代	22	25
30歳代	52	43
40歳代	45	48
50歳代	57	65
60歳代	104	96
70歳代	72	92
80歳代以上	53	37
不明	8	0
全体	419	417

(4)現在、あなたはどのような仕事(主なもの)に就いておられますか。(○は1つ)

問1-4 主な仕事	25年	29年
項目	件数	件数
農林業	42	30
農林業以外の自営業	11	14
自由業・専門職	16	12
商工サービス業	18	27
会社員	130	128
公務員	16	22
学生		15
無職	173	168
失業中	2	
不明	11	1
全体	419	417

問2 あなたは、次のような人権の考え方についてどのように思いますか。  
次にあげる①～⑦すべてについてお答えください(○はそれぞれ1つ)

項目		1そう思う	2どちらか といえば そう思う	3どちらと もいえな い	4どちらか といえばそ う思わない	5そう思わ ない	不明	全体
①人権は自分の生活には関係ない	25年	54	44	56	49	199	17	419
	29年	33	38	73	57	207	9	417
②人権は職場の中では通用しない	25年	54	40	68	44	182	31	419
	29年	38	31	72	64	196	16	417
③人権は夫婦の間では関係ない	25年	64	32	46	45	204	28	419
	29年	47	28	47	53	227	15	417
④人権は幼児には関係ない	25年	60	19	47	38	221	34	419
	29年	49	18	46	46	243	15	417
⑤人権は外国人労働者には関係ない	25年	40	24	42	51	229	33	419
	29年	31	22	41	55	251	17	417
⑥人権は結婚とは関係ない	25年	76	33	62	46	172	30	419
	29年	57	29	54	46	212	19	417
⑦人権は職業の選択とは関係ない	25年	99	36	62	42	152	28	419
	29年	78	37	52	49	185	16	417

問3 一般的に、「差別」というものについて、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。  
次にあげる①～⑪のすべてについて、あまり深く考えず、頭に浮かんだ感じを気軽にお答えください。  
(○はそれぞれ1つ)

問3 差別についての考え方

項目		1そう思う	2どちらか といえば そう思う	3どちらと もいえな い	4どちらか といえばそ う思わない	5そう思わ ない	不明	全体
①差別は、人間として最も恥 ずべき行為の一つである	25年	262	111	21	5	10	10	419
	29年	243	118	30	9	10	7	417
②差別は世の中に必要 なこともある	25年	25	29	74	44	231	16	419
	29年	19	41	70	70	206	11	417
③あらゆる差別をなくすため に行政は努力する必要がある	25年	226	84	61	11	22	15	419
	29年	226	105	44	16	12	14	417
④差別は法律で禁止す る必要がある	25年	140	82	110	31	41	15	419
	29年	106	107	147	15	29	13	417
⑤差別の原因には、差別され る人の側に問題があることも 多い	25年	44	43	144	61	112	15	419
	29年	30	55	154	56	111	11	417
⑥差別されている人は、まず、自分たち が世の中に受け入れられるよう努力す ることが必要だ	25年	58	81	130	46	91	13	419
	29年	36	63	134	73	100	11	417
⑦差別だと言う訴えを、いち ち取り上げていたらきりがな い	25年	66	54	108	56	116	19	419
	29年	45	74	113	58	114	13	417
⑧差別される人の言葉をきち んと聞く必要がある	25年	238	106	38	5	17	15	419
	29年	236	121	33	5	11	11	417
⑨差別を問題にすることに よって、より問題が解決しにく くなる	25年	67	54	126	47	113	12	419
	29年	53	61	119	65	108	11	417
⑩差別問題に無関心な人も、 差別問題についてきちんと理 解してもらうことが必要である	25年	207	106	54	16	25	11	419
	29年	202	110	61	13	20	11	417
⑪差別は、差別されている人 の問題で、自分には関係ない	25年	15	11	71	59	251	12	419
	29年	8	6	61	70	263	9	417

問4 差別について、A・B二人の意見が次のように分されました。

Aの意見＝今では、差別は許されない状況にあり、差別する人が孤立してしまう。

Bの意見＝世間では、まだまだ差別が残っており、差別をなくそうとする人が孤立してしまう。

あなたは、A・Bどちらの意見に近いですか。(○は1つ)

問4 差別への見解

項 目	25年	29年
	件数	件数
Aの意見に賛成	41	35
どちらかというAの意見に賛成	57	58
どちらかというBの意見に賛成	71	67
Bの意見に賛成	123	143
わからない	119	108
不明	8	6
全体	419	417

問5 あなた自身の人権侵害の経験の有無と、そのときの対応について(1)及び(2)にお答えください。

(1)あなたは、今までに自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。(○は1つ)

問5-1 人権侵害の有無

項 目	25年	29年
	件数	件数
ある	111	132
ない	295	278
不明	13	7
全体	419	417

(2)あなたは、自分の人権が侵害された場合、どのように対応しますか(しましたか)。(○はいくつでも)

問5-2 人権侵害を受けた場合の対応(複数回答)

項 目	25年	29年
	件数	件数
黙って我慢する	87	121
相手に抗議する	132	114
家族など身近な人に相談	179	189
有力者に相談	20	24
運動団体に相談	25	14
弁護士に相談	36	36
法務局に相談	14	13
市役所に相談	55	51
警察に相談	36	29
その他	9	11
わからない	57	68
不明	34	22
全体	419	417

問6 あなたの知り合いの中で、差別問題の解消や人権擁護の取組を熱心に行っている人はいますか。

(○は1つ)

問6 熱心な取組者の有無

項 目	25年	29年
	件数	件数
いる	59	63
いない	336	338
不明	24	16
全体	419	417

問6付問 それは誰ですか。(〇はいくつでも)

問6付問 それは誰ですか(複数回答)

項 目	25年 件数	29年 件数
家族	7	8
親戚	4	4
近所の人	15	10
友人	13	19
職場の人	12	11
学校の先生	8	14
県や市町村の職員	22	16
その他	4	8
不明	10	
全体	59	63

問7 あなたは、次の人権に関する法律や条例、宣言等があることを、どの程度ご存知ですか。  
次の①～⑨のすべてについてお答えください。(〇はそれぞれ1つ)

問7 人権に関する法律や条例、宣言等の認知

項 目		どんな内容 か知っている	内容は知ら ないが名称 は聞いた	知らなかつ た	不 明	全 体
①部落差別の解消の推進に関する法律〔部 落差別解消推進法〕(2008年)	25年					
	29年	52	203	145	17	417
②本邦外出身者に対する不当な差別的な言動の解消に向け た取組の推進に関する法律〔ヘイトスピーチ解消法〕(2008 年)	25年					
	29年	35	169	190	23	417
③障害を理由とする差別の解消の推進に関する 法律〔障害者差別解消法〕(2008年)	25年					
	29年	38	186	169	24	417
④ハンセン病問題の解決の促進に関する法律 〔ハンセン病問題基本法〕(2008年)	25年	66	244	94	15	419
	29年	54	257	83	23	417
⑤犯罪被害者等基本法 (2004年)	25年	34	229	136	20	419
	29年	32	219	138	28	417
⑥千曲市差別撤廃人権擁護条例 (2003年)	25年	22	129	243	25	419
	29年	18	115	261	23	417
⑦個人情報保護条例 (2003年)	25年	209	146	40	24	419
	29年	205	167	22	23	417
⑧人権教育及び人権啓発の促進に関する法律 (2000年)	25年	40	171	184	24	419
	29年	34	198	161	24	417
⑨男女共同参画社会基本法 (1999年)	25年	129	183	88	19	419
	29年	118	198	79	22	417
⑩高齢社会対策基本法 (1995年)	25年	46	173	181	19	419
	29年	41	172	179	25	417
⑪子どもの権利条約 (1989年 採択)	25年	67	178	151	23	419
	29年	60	191	140	26	417
⑫女子差別撤廃条例 (1979年 採択)	25年	66	183	152	18	419
	29年	60	208	126	23	417
⑬障害者基本法 (1970年)	25年	55	229	111	24	419
	29年	53	221	118	25	417
⑭同和対策審議会答申 (1965年)	25年	58	203	137	21	419
	29年	38	192	159	28	417
⑮人種差別撤廃条約 (1965年 採択)	25年	64	203	130	22	419
	29年	41	240	112	24	417
⑯世界人権宣言 (1948年)	25年	82	242	72	23	419
	29年	75	243	74	25	417

問8 社会には基本的人権に関わるいろいろな問題がありますが、あなたが関心のあるものをすべてお答えください。(〇はいくつでも)

問8 関心のある人権問題(複数回答)

項 目	25年	29年
	件数	件数
子どものいじめ・体罰・虐待等	362	354
女性問題	127	154
障がい者問題	194	200
在日外国人問題(ヘイトスピーチ)	66	56
アイヌ(ウタリ)問題	35	31
同和問題	126	106
高齢者の問題	234	209
HIV・ハンセン病問題	71	67
犯罪被害者の問題	127	114
刑を終えた人の問題	95	104
LGBT・性同一性障害など		72
震災等に関わる差別事象		115
インターネットによる人権侵害		192
その他	5	3
特になし	22	
不明	11	
全体	419	417

問9 人権に関する問題をめぐり、様々な意見があります。あなたはどのように思いますか。

それぞれの人権問題(女性の人権問題・子どもの人権問題など)の各項目すべてにお答えください。

(1)女性の人権問題

問9(1) 女性の人権問題

項 目		1そう思う	2どちらかといえばそう思う	3どちらともいえない	4どちらかといえばそう思わない	5そう思わない	不明	全体
		①結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない	25年	122	62	105		
	29年	144	59	118	44	44	8	417
②夫婦で別々の姓を名乗りたい人は、名をのけることができるようにしたほうがよい	25年	102	68	96	50	84	19	419
	29年	113	76	117	37	68	6	417
③「男は仕事、女は家庭」という考え	25年	16	29	97	55	203	19	419
	29年	12	17	78	75	229	6	417
④地域の行事などでは、力仕事は男性、接待は女性の方がよい	25年	54	103	103	49	90	20	419
	29年	25	94	128	65	98	7	417
⑤女性が責任ある役職につくことには抵抗がある	25年	14	17	52	75	241	20	419
	29年	8	14	68	94	226	7	417
⑥子育ての間は、母親は育児に専念したほうがよい	25年	96	101	94	36	74	18	419
	29年	70	98	104	59	80	6	417
⑦母子家庭の母親は、なかなか正規の仕事に就きにくい現状にある	25年	158	122	72	18	30	19	419
	29年	161	128	78	18	26	6	417

(2)子どもの人権問題

問9(2) 子どもの人権問題

項目		1そう思う	2どちらか といえば そう思う	3どちらと もいえな い	4どちらか といえばそ う思わない	5そう思わ ない	不明	全体
①子どもは生活力がないのだから、親の言うことを聞くのは当然である	25年	57	114	114	46	68	20	419
	29年	36	108	121	79	67	6	417
②親がしつけのために、子どもへの体罰をすることはやむを得ない	25年	24	51	94	67	164	19	419
	29年	18	57	107	86	143	6	417
③犯罪を犯した少年は、成人と同じように処遇すべきだ	25年	94	120	109	38	38	20	419
	29年	110	118	138	26	18	7	417
④体罰はゆるされない	25年	195	93	77	18	18	18	419
	29年	127	100	120	39	25	6	417
⑤いじめはゆるされない	25年	352	36	8	1	4	18	419
	29年	337	49	13	3	9	6	417

(3)高齢者の人権問題

問9(3) 高齢者の人権問題

項目		1そう思う	2どちらか といえば そう思う	3どちらと もいえな い	4どちらか といえばそ う思わない	5そう思わ ない	不明	全体
①高齢者は尊敬され、敬わなければならない	25年	156	130	99	8	13	13	419
	29年	117	164	109	10	10	7	417
②年老いたら子どもに従う方がよい	25年	45	86	179	38	59	12	419
	29年	43	95	163	58	53	5	417
③高齢者が孤独死する社会を作っているのは、私たち自身の問題である	25年	142	125	99	20	18	15	419
	29年	101	113	133	35	27	8	417
④高齢者が何時までも元気で働くことは、若い人の職を奪うことになる	25年	24	36	136	79	132	12	419
	29年	24	33	122	105	129	4	417
⑤一定年齢の高齢者には年金や医療などの無料給付を行うのは当然である	25年	103	97	122	42	43	12	419
	29年	93	143	115	35	25	6	417

(4)障害者の人権問題

問9(4) 障害者の人権問題

項目		1そう思う	2どちらか といえば そう思う	3どちらと もいえな い	4どちらか といえばそ う思わない	5そう思わ ない	不明	全体
①障害者が利用しやすくなるように、すべての公共の建物を改造すべきだ	25年	108	149	113	16	21	12	419
	29年	86	171	122	22	9	6	417
②障害者を雇用する義務を果たしていない会社には、厳しい罰則を与えるべきだ	25年	35	69	196	53	52	14	419
	29年	30	64	218	54	44	7	417
③障害者と結婚するには、まだまだ様々な問題がある	25年	155	156	66	15	10	17	419
	29年	138	155	101	7	9	7	417
④障害者が暮らしやすい社会こそ健常者も暮らしやすい	25年	190	130	69	8	9	13	419
	29年	179	134	79	9	10	6	417
⑤自分が住んでいる近くに新しく障害者の施設ができることには反対だ	25年	6	11	66	83	240	13	419
	29年	3	12	91	92	211	8	417

(5)外国人の人権問題

問9 (5) 外国人の人権問題

項 目		1そう思う	2どちらか といえば そう思う	3どちらと もいえな い	4どちらか といえばそ う思わない	5そう思わ ない	不明	全体
①定住外国人は、もっと日本の文化に溶け込む努力をすべきだ	25年	68	134	142	30	28	17	419
	29年	72	111	161	33	35	5	417
②外国人は、仕事をする上で、待遇が悪くても仕方がない	25年	6	20	115	102	159	17	419
	29年	7	18	109	120	154	9	417
③外国人が日本で働くことは、日本人の職を奪うことになり賛成できない	25年	13	25	132	84	149	16	419
	29年	7	28	128	100	145	9	417
④外国人にアパートを貸さない家主がいることは残念なことだ	25年	133	106	125	21	16	18	419
	29年	119	122	135	18	14	9	417

(6)HIV／エイズ、ハンセン病などの人権問題

問9 (6) HIV／エイズ、ハンセン病などの人権問題

項 目		1そう思う	2どちらか といえば そう思う	3どちらと もいえな い	4どちらか といえばそ う思わない	5そう思わ ない	不明	全体
①友人がHIVに感染していることがわかって、これまでと同じように付き合いける	25年	111	117	133	16	12	30	419
	29年	115	114	149	22	6	11	417
②ハンセン病回復者が社会復帰できない現状がある	25年	95	112	146	7	17	42	419
	29年	91	132	161	3	13	17	417
③求められれば、カルテの情報は患者本人に開示されるべきだ	25年	214	84	75	2	10	34	419
	29年	221	117	62	2	2	13	417
④インターネットによる人権侵害は、対応策が必要である	25年	274	69	32	7	3	34	419
	29年	286	78	38	1	1	13	417
⑤刑余者の人と一緒に仕事をすることには抵抗がある	25年	29	83	156	59	58	34	419
	29年	43	104	160	45	52	13	417

問10 あなたは、日本の社会に、「被差別部落」「同和地区」あるいは「部落」と呼ばれ、差別を受けている地区があったり、差別を受けている住民がいることを知っていますか。(○は1つ)

問10 部落差別の認知

項 目	25年	29年
	件数	件数
知っている	366	380
知らない	33	36
不明	20	1
全体	419	417

問10付問 あなたはが同和問題について、はじめて知ったきっかけは何ですか。(○は1つ)

問10-s 同和問題を知るきっかけ

項 目	25年	29年
	件数	件数
家族から聞いた	97	116
親戚の人から聞いた	5	5
近所の人から聞いた	12	8
職場の人から聞いた	8	5
学校の友達から聞いた	8	10
学校の授業で教わった	145	169
テレビ・ラジオ・新聞・本などで知った	18	17
同和問題の集会や研修会で知った	35	23
県や市町村の広報紙や冊子で知った	3	5
はっきりおぼえていない	27	22
その他	4	
不明	4	
全体	366	380

問11 あなたが家や土地を購入するなどの際に、同和地区や同和地区出身者が住んでいる周辺は、避けることがあると思いますか。(○は1つ)

問11 不動産購入の際の同和地区の忌避

項 目	25年	29年
	件数	件数
避けると思う	45	46
こだわらない	220	211
わからない	122	146
不明	32	14
全体	419	417

問12 あなたは「同和地区の人はこわい」というような話を聞いたことがありますか。(○は1つ)

問12 「同和地区の人はこわい」と言う話を聞いたことがあるか

項 目	25年	29年
	件数	件数
ある	102	98
ない	288	303
不明	29	16
全体	419	417

問12付問1 それは誰から聞かれましたか。(○はいくつでも)

問12-1 誰から聞かれました(複数回答)

項 目	25年	29年
	件数	件数
家族	32	10
親戚	12	12
近所の人	25	25
友人	29	22
職場の人	16	14
学校の先生	2	1
県や市町村の職員	4	2
知らない人	10	8
その他	12	11
不明	10	10
全体	102	98



問12付問2 その話を聞いたとき、どう感じましたか。(〇は1つ)

問12-2 その話を聞いたときどう感じましたか

項 目	25年	29年
	件数	件数
そのとおりに思った	7	6
そういう見方もあると思った	58	56
反発・疑問を感じた	18	15
特に何も思わなかった	12	14
不明	7	7
全体	102	98

問13 学校や職場、日常生活の中で、誰かが「同和地区」の人に対する差別的な発言をしたとき、あなたはどのような態度をとりますか。または、とるとお思いますか。(〇は1つ)

問13 差別的な発言に対する態度

項 目	25年	29年
	件数	件数
差別的な発言であることを伝え話し合う	170	164
気づかなかつた振りをする	167	188
話を合わせ、差別的な言葉を口にする	16	19
その他	30	31
不明	36	15
全体	419	417

問14 あなたは、学校、職場及び地域で、同和問題についての学習・講演会への参加や、研修を受けたことがありますか。(〇はいくつでも)

問14 同和問題研修を受けた経験(複数回答)

項 目	25年	29年
	件数	件数
小学校で受けた	149	160
中学校で受けた	104	131
高校で受けた	32	38
大学で受けた	6	4
一般市民当対象の講座などで受けた	74	72
職場の研修で受けた	58	54
地域(地区)懇談会で受けた	148	168
その他	4	8
はっきり覚えていない	47	37
受けたことはない	36	38
不明	23	2
全体	419	417

問15 あなたは、学校、職場及び地域で、同和問題以外の人権問題(女性や障害者、子ども、在日外国人などの人権問題)についての学習・講演会への参加や、研修を受けたことがありますか。(〇はいくつでも)

問15 同和問題以外の人権問題研修を受けた経験(複数回答)

項 目	25年	29年
	件数	件数
小学校で受けた	46	45
中学校で受けた	46	48
高校で受けた	19	29
大学で受けた	9	9
一般市民当対象の講座などで受けた	69	60
職場の研修で受けた	56	56
地域(地区)懇談会で受けた	111	116
その他	3	5
はっきり覚えていない	72	74
受けたことはない	111	125
不明	26	7
全体	419	417

問16 同和問題の教育や啓発について、あなたはどのように思いますか。(1)及び(2)にお答えください。

(1)今後の啓発方法について。(〇は1つ)

問16-1 今後の啓発方法

項 目	25年	29年
	件数	件数
もっと積極的に行う	51	62
現在の程度でよい	136	138
ほどほどでよい	75	84
やるべきではない	55	43
わからない	66	73
その他	10	8
不明	26	10
全体	419	417

(1)学校での同和教育について。(〇は1つ)

問16-2 学校での同和教育について

項 目	25年	29年
	件数	件数
もっと積極的に行う	56	66
現在の程度でよい	151	153
ほどほどでよい	62	58
やるべきではない	57	41
わからない	60	80
その他	6	12
不明	27	7
全体	419	417

問17 あなた自身、あるいはあなたの親戚や友人で、同和地区の人との結婚に関して、もめたり、反対に  
あつたりしたことを聞いたことがありますか。(〇は1つ)

問17 結婚差別

項 目	25年	29年
	件数	件数
自分自身が反対などにあつた	3	2
親戚や友人で聞いた	175	157
経験も聞いたこともない	215	251
不明	26	7
全体	419	417

問18 現在、同和地区の人たちは、結婚する際に、同和地区出身者であることを理由に反対されることがあ  
ると思いますか。(〇は1つ)

問18 現在の結婚差別の有無

項 目	25年	29年
	件数	件数
しばしば反対されることがある	50	44
たまに反対されることがある	120	115
反対されることはない	44	32
わからない	171	207
不明	34	19
全体	419	417

問18付問 それは、近い将来、なくすことができると思いますか。(○は1つ)

問18付問 結婚差別をなくせるか

項 目	25年	29年
	件数	件数
完全になくすことができる	17	15
かなりなくすことができる	93	95
なくすことは難しい	58	49
不明	2	
全体	170	159

問19 あなたご自身、同和地区に住んでいる人との付き合いはありますか。(○は1つ)

問19 同和地区の人との付き合い

項 目	25年	29年
	件数	件数
ある	117	115
ない	264	276
不明	38	26
全体	419	417

問19付問 その方との付き合いは、どの程度ありますか。(○はいくつでも)

問19付問 同和地区の人との付き合いの程度(複数回答)

項 目	25年	29年
	件数	件数
近所付き合いをしている	32	34
自治会・婦人会などのメンバー*1	32	30
地域の取組を一緒にしている*2	11	13
職場や仕事上の付き合い*3	46	33
趣味の会や講習会で一緒*4	15	9
盆踊りやまつりなどで一緒*5	21	12
学校時代からの友人*6	25	40
その他	9	11
不明	14	
全体	117	115

\*1 自治会・婦人会などのメンバーとして付き合い合っている

\*2 福祉や教育のことなどでの地域の取組を一緒にしている

\*3 同じ職場や仕事上の関係で付き合いがある

\*4 民謡や踊り・囲碁・将棋・料理など、趣味の会や講習会などで一緒に習っている

\*5 盆踊りやまつり、スポーツなどを一緒にしている

\*6 学校時代から付き合い合っている友人である

問20 部落差別をなくすため、次にあげる意見はどの程度重要だと思いますか。①～⑧のすべてについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

問20 部落差別解消のために各意見の重要度

項目		1非常に重要	2やや重要	3あまり重要でない	4重要ではない	5わからない	不明	全体
①行政が同和地区住民の「自立」を支援する取組みを充実する	25年	57	95	85	57	84	41	419
	29年	56	107	69	47	111	27	417
②同和地区の人々が、かたまって住まないで、分散して住むようにする	25年	45	95	72	64	106	37	419
	29年	36	89	96	54	120	22	417
③学校教育・社会教育を通じて差別意識をなくし、人権を大切にする教育・啓発活動を積極的に行う	25年	131	114	61	33	47	33	419
	29年	148	125	44	38	45	17	417
④差別を法律で禁止する	25年	88	79	82	47	86	37	419
	29年	80	94	66	51	108	18	417
⑤戸籍制度を大幅に見直す・廃止する	25年	58	56	75	55	135	40	419
	29年	48	60	68	57	160	24	417
⑥同和地区住民が差別されないようもっと努力する	25年	73	95	90	39	86	36	419
	29年	75	111	67	47	96	21	417
⑦「同和地区」のことや「差別」があることを口に出さずにそっとしておけば自然に「差別」はなくなる	25年	86	88	53	53	105	34	419
	29年	76	77	49	66	130	19	417
⑧部落差別をなくすために、一人一人が努力しなければならない	25年	153	103	45	21	62	35	419
	29年	158	111	44	16	70	18	417

問21 次の(1)及び(2)については、自由に記述回答してください。

(1)あなたご自身、もしくはご家族など身近な方で、今まで人権侵害や差別を受けた経験がありましたら記述ください。

【抜粋 別紙】

(2)人権が尊重され、差別のない明るい千曲市を実現するために、ご意見や要望等がありましたら記述ください。

【抜粋 別紙】

## **分析と考察（前回調査との比較に当たって）**

今回の意識調査について、前回平成25年に実施した調査同様、対象者を1,000人としたところ、回答者は、前回419名、今回417名と近似の回答となったため、最初の分析として、前回調査との数の比較をしてみた。

どの質問に対しても、大幅に意識が変わったものは見当たらなかったが、この5年間に関心が高まっている人権問題等が散見された。

### 1. 女性の人権について

「子育て中の母親の育児専念」、「男は仕事、女は家庭」、「地域の行事などの役割の性差」、「女性の役職登用」等については、女性の社会進出への理解・男女共同参画の意識が高くなっていることがあらわれた。また、シングルマザーに対する社会の厳しさについては依然変わっていないという意識が感じられた。【90ページ問9（1）参照】

### 2. インターネットによる人権侵害について

急速なSNS等インターネット環境の発展に伴い、それにまつわる人権侵害についての意識は、前回調査より大きく高まった。【92ページ問9（6）④参照】

また、関心のある人権問題についての設問に今回新たに「インターネットによる人権侵害」について項目を加えたところ、高い関心を示す結果となった。

【90ページ問8参照】

### 3. 人権教育研修について

同和研修、その他の人権研修について、地区研修会で受けたという回答が増え、市内の地区人権研修会への認知が深まってきていることが見受けられた。

【94ページ問14・問15参照】

また、学校教育・社会教育を通じた教育・啓発活動について重要と考える回答も増え、より一層の人権施策の推進が必要と考えられる。【97ページ問20③参照】

### 4. 部落差別問題について

部落差別問題については、どの回答についても概ね前回調査と変わらない回答となった。依然差別問題があり、また寝た子を起こすな論の考えもあることが伺えた。

ただし、「人権に係る市民意識調査」と掲げているのに対し、部落差別問題が21問中10問を占めるのはいかなるものかという意見もあり、次回の調査の際には、前回比較も含めて調査項目に関し、精査する必要がある。